

大安寺報

曹洞宗 圓祥山大安寺 住職：長岡俊應

〒039-4401 青森県むつ市大畑町本町80番地
Tel 0175-34-2926 Fax 0175-34-6426
E-mail info@daijanji.jp

改歳に寄せて

平成二十三年も、当山護寺にご協力下さいまして、誠に有難うございます。

平成二十三年は、三月十一日に発生いたしました東日本大震災に始まり、そして尽きた年ではなかったでしょうか。この年越しの時期においても、多くの方々が仮設住宅での生活を、そして原発事故に伴う避難生活を余儀なくされています。あらためて、一日も早い物心両面の復興をお祈り申し上げます。

この震災では、多くの家屋そして何より多くの尊い人命が失われました。また、政府に対する信頼、原子力政策に対する信頼等々、まさに「喪失」の年であった感があります。

一方で、「自分はいいいから、早くあんたたちだけ逃げなさい」と言って、家族に避難を促したご高齢の方のエピソードや、略奪なども起こさず、物資の配給に整然と並び、黙々と避難生活を送られた、被災地の方々の忍耐強さ、助け合いの姿は、日本のみならず、世界に感動を与えました。また、自衛隊、警察、消防、行政組織、ボランティアの方々などの献身的な活動も然りです。仏教的には、それらの方々の姿を貫く生き方を「同事」と言います。



大安寺本堂の「向拝彫刻」
平成 24 年の干支・龍は、仏教を守護する存在として、寺院装飾によく登場いたします。

「同事」とは、菩薩（仏を志す者）がなすべき徳目の一つ。生きとし生ける者の立場に同化して、慈悲行を実践することです。「相手の状況を我が事として」行動に移す。様々な「喪失体験」があったものの、私たちにはその心が残っていたのです。

震災の被害もさることながら、ここ下北の地も様々な困難に直面しております。当寺としましても、地域の方々との心のかちり所、地域コミュニティの中心として、皆さんの思いを形にし、積極的な諸活動に努めて参ります。皆さまのご協力をあらためてお願い申し上げます。幸を祈念いたします。

平成二十四年 年回表 (法事早見表)

一周忌	平成二十三年
三回忌	平成二十二年
七回忌	平成十八年
十三回忌	平成十二年
十七回忌	平成八年
二十三回忌	平成二年
二十七回忌	昭和六十一年
三十三回忌	昭和五十五年
三十七回忌	昭和五十一年
四十三回忌	昭和四十五年
四十七回忌	昭和四十一年
五十回忌	昭和三十八年
百回忌	大正二年

※法事のご相談は、なるべくお早目をお願いいたします。

■大安寺ホームページ
<http://www.daijanji.jp>

■大安寺携帯サイト
<http://keitai.daijanji.jp>



携帯サイト QR コード

■Twitter
@daijanji2010
※行事予定などをお知らせします。

大安寺の宗旨：曹洞宗 本山：福井県永平寺・神奈川県總持寺 高祖：道元禪師 太祖：瑩山禪師
ご本尊：釈迦牟尼仏 本尊唱名：南無釈迦牟尼仏 (なむしゃかむにぶつ)